

木を活かし、よりよい暮らしを

人は遥か昔から「木」と暮らしをともにし、自然と調和してきました。

しかし物質的な豊かさを求めすぎるあまり環境破壊を引き起こし、

真の豊かさとは何かを見失ってしまいました。

私たちは住まいづくりの中で「木」を活かし、よりよい暮らしを実現することこそ、

本当の豊かさであると確信しています。

それは、この地球で「共に生きる」という思想のもとに、

持続可能な社会が確立して初めて可能になると考えています。

永大産業は、地球・社会・人との共生を通じて豊かで持続可能な社会の実現に貢献する企業であり続けることを目指しています。

企業ビジョン



地球との共生

永大産業は、「持続可能な森林の木を使う」「木を無駄なく使う」「木を循環させて使う」の3つの循環の輪に沿った事業を展開するとともに、地球環境に配慮した製品を開発することにより、豊かで持続可能な社会の実現に貢献します。

社会との共生

永大産業は、すべての世代の安全と使い勝手に配慮した製品を提供することにより、豊かな住環境を創造します。また、国際社会の一員として国や地域の多様性を尊重し、雇用の確保や製品の提供等を通じて地域社会の発展に貢献します。

人との共生

永大産業は、事業を継続して発展させるために人材の育成を図るとともに、多様な人材が活躍できる企業風土を構築します。また、安全、安心な製品を提供することにより、すべての人々の住生活がより豊かで快適なものになることに貢献します。



富士山の裾野に設立したENボード株式会社

目次

基本理念/目次	01	環境方針/炭素貯蔵の取り組み	21
編集方針	02	地球温暖化防止への取り組み	22
■経営計画・事業戦略		マテリアルバランス/産業廃棄物削減の取り組み	23
●トップメッセージ	03	●社会 SOCIAL	
■特集		お客様とともに/地域社会とともに	24
●企業価値の向上 1	07	●ガバナンス GOVERNANCE	
●企業価値の向上 2	09	リスクマネジメント/コーポレートガバナンス体制	25
●SDGs/ハイライト	11	コンプライアンス	26
●「木材資源 循環の輪」を重視した企業活動	13	■企業情報	
●木質ボード事業を展開する当社の強み/脱炭素社会の実現に貢献	15	財務ハイライト/非財務ハイライト	27
●木質ボード事業の強化 ENボード株式会社が始動 1	17	住宅資材事業/木質ボード事業/その他事業	28
●木質ボード事業の強化 ENボード株式会社が始動 2	19	会社概要	29
■ESGの取り組み		役員・執行役員/株式情報	30
●環境 ENVIRONMENT			

編集方針

発行の目的

本報告書は、永大産業の環境、社会、企業統治に関する活動を、広く知っていただくために発行しています。

報告対象範囲

永大産業株式会社
一部グループ会社の報告を含みます。

対象期間

2021年度(2021年4月~2022年3月)の活動を掲載しています(一部2022年度の報告を含みます)。

編集方針

編集にあたっては、企業としての社会的責任を明確にし、環境及び社会性報告、さらに企業統治の取り組みを詳しく説明することを重視しました。

参考ガイドライン

環境省「環境報告ガイドライン」(2012年版)
一般財団法人日本規格協会

お問い合わせ先

T:559-8658
大阪市住之江区平林南2-10-60
永大産業株式会社 事業管理部 広報課
TEL:06-6684-3058 FAX:06-6684-3051